

発表会への取り組み

保育のねらい:友達とリズムに合わせて表現することを楽しむ

作成者 進藤早苗 対象かえで組

作成日 2019年12月17日(火)



保育の振り返り

何しと音横う出
は楽し。をども
れとくた手は減
「こ達聴し」に加
友をまると
「ら曲りとす」
らかなあるに?
かな々もいさな
ちし色とて高か
たり等「見しい
もた」るを同ら
どけりい現でく
子つ踊で表なれ
。見のんのんこ
すを国さちみ「
ま国のずた「ら
りる〇口もりが
あい〇かどたな
がてはし子え見
木っれつ。考を
み知こいたと達
積の「にし?友
る分「ちまかは
あ自にうりので
て、ちる知な近
い等「たいも横最
描」もてどが
がよどいこた。
絵る子聴るとし
のての「あ、ま
旗っいもがりき
国知ば曲のあて
で力っのものがめ
中りい語なき進
のメ味英ろ高らた。
やア興。いながし
ち「にたろろなま
も「界しいいしき
お「世までもろ談て
ある国。み緒い相っ
あるたし「もとな
にあし楽とで?に
組てまに界「かう
でいい緒せらうよ
かえかで一もすよる
かてんも楽し来

毎日いろいろな発見をさせてもらい、子どもたちの頑張りと成長に励まされました毎日でした。

(豊かな感性と表現、協同性、思考力の芽生え、健康な心と体、自立心、言葉による伝えあい)